

楽天で毎月10万円 以上稼ぐ戦略

第肆章～part 3～

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。

(無料) <http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◆著作権について 当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。

使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

◇レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

◆使用許諾契約書

本契約は、レポートダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と作者(以下、乙とする)との間

で合意した契約です。本レポートを甲が受けとることで、甲はこの契約は成立します。

第1条(目的)本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条(第三者への公開の禁止)本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第3条(損害賠償)甲が本契約の第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、違反件数と金壱万円を乗じた価格の10倍の金額を支払うものとしします。

第4条(その他)当レポートに沿って実行、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとする。

もくじ

- ① 楽天について
- ② 驚くべきRPM
- ③ 楽天のメリット
- ④ 収益をアップさせる楽天広告の正しい貼り方
- ⑤ 楽天×トレンド
- ⑥ 楽天×安定ネタ

楽天について

■ 以下は別マニュアル【第肆章～part1～アドセンスだけに依存しない方法】にて説明した内容ですので、

既に見ている方は『驚くべきRPM』まで進めていただいて構いません。

■ 僕自身、ブログ運営においてメインで収益が発生しているのが

『アドセンス』と『楽天』です。

『楽天』はアドセンスと同じくらいの手軽さで収益を得ることができるため、

僕自身、本格的に取り組んだ3ヶ月後には月収3万円を達成しています。

僕の大学生の幼馴染も『楽天』に取り組んだ

3ヶ月後には4万円、

5ヶ月後には8万円

を達成していることもあり、

それだけ『楽天』には可能性が秘められていることがわかりますね。

■ 『楽天』の報酬形態は、

- ・ **ブログ内で紹介した商品 を 売ること で 報酬が発生する仕組み**

- ・ **ブログ内の楽天リンク を クリックし、別の商品が売れても報酬が発生する仕組み。**

この二つがあります。

■ 例えば、あなたが彼女にあげる誕生日プレゼントのおすすめが気になったとして、ヤフーの検索エンジンで、

『彼女 誕生日プレゼント』と検索したとします。

20代前半の彼女が喜ぶ！誕生日プレゼント65選【最新2018年版】 |...

〜 キャッシュ

トレンドに敏感な20代前半の彼女への誕生日プレゼント選びは悩めますよね。ネックレスやバッグ・財布などの定番ですら、流行を意識して選ぶのは難しいものです。今回は、20代前半の大学生や社会人の女性が喜ぶ誕生日プレゼントまとめてご紹介します。

■ するとこちらのブログ記事を見つけました。

記事を読み進めていると、下記のようなリンクが出てきます。

【1】ハイセンスな彼女には「KATE SPADE ショルダーバッグ」



出典： <https://www.amazon.co.jp>

Amazonで見る

楽天市場で見る

■ この広告が『楽天アフィリエイト』のリンクです。

このリンクがクリックされて、商品を購入してもらえると報酬が発生します。

『アドセンス』との違いは広告をクリックしてもらうだけでは報酬が発生しないことです。

だけど、『楽天』はその広告の商品が売れなくても、別の商品が売れば報酬が発生する仕組みがあります。

具体的に言えば、ユーザーがあなたのブログで『楽天』の広告をクリックすると、

その情報が「**30日間有効（クッキー効果）**」となり、

この「30日間」にそのユーザーが『楽天』で他の商品を購入すると報酬が入ってくるわけです。

なので、ライティングスキルがなかったとしても

簡単に『楽天』の商品を売ることができる魅力があります。

要は、クリックさえされれば勝手に報酬が発生するということです。

それにほとんど全ての楽天商品をアフィリエイトすることができるので、どんなジャンルからも参入することが可能ですね。

驚くべきRPM

■ 楽天の凄いところはアドセンスに比べて『RPM』が非常に高いところ
です。

これはASPにも同じことが言えます。

RPM・・・1000PVあたりの収益額

それでは、アドセンスと楽天の『RPM』を実際に比較してみました。

【アドセンスの基礎知識】

10000PVの場合。

- ・クリック率は1%
- ・1クリックの単価は30円

$10000 \text{ (PV)} \times 1 \text{ (\%)} = 100 \text{ (クリック)}$

$100 \text{ (クリック)} \times 30 \text{ (円)} = 3000 \text{ (円)}$

【楽天の基礎知識】

10000PVの場合。

- ・クリック率は30%
- ・1クリックの広告単価は6円

$10000 \text{ (PV)} \times 30 \text{ (\%)} = 3000 \text{ (クリック)}$

$3000 \text{ (クリック)} \times 6 \text{ (円)} = 18000 \text{ (円)}$

※楽天のクリック単価とクリック率は僕の先生が実際に統計をとった結果によるものです。

僕自身も楽天の広告単価は6円でした。

ジャンルによっては、50、60クリックになる場合もありますし、
10円にまでなる場合もあります。

■ 以上より、

アドセンス：3000円

楽天：18000円

その差は6倍近くになっています。

■ つまり、楽天で毎月 10 万円得るためには、

毎日 500 クリックで 3000 円

月間 15000 クリックで約 10 万円

の収益を楽天から得ることが可能です。

楽天のメリット

■ 楽天に取り組むメリットとして以下のものが挙げられます。

- ・ライバルが少ない
- ・アドセンスだけの収益に頼らないのでリスク分散が可能
- ・商品がとても多い
- ・トレンドブログで学んだことと相性が抜群でレバレッジが効く

以上が僕が楽天に取り組む中でここが優れていると感じた要素です。

1.ライバルが少ない

■ 月収10万円、20万円を超えた人でも楽天の可能性に気づいていない人って結構いるんですよね。

どうしてもアドセンスのおまけとしか思っていない人もちらほら。

確かに、アドセンスのみで10万円、20万円と稼ぐのはすごいことですが、そこに楽天を絡めてしまえば、収益が2倍以上に膨れ上がる可能性も十分あります。

僕のコンサル生で言えば、アドセンスで4万円しか稼げていないのに、楽天では8万円の収益をあげて、合計12万円を稼いだ人もいます。

楽天というのは、コツさえ掴んでしまえば、アドセンスより稼ぎやすかったり、アドセンス以上の収益を生み出すことも可能です。

楽天の可能性に気づいていない人が多く、ライバルも少ないので、取り組むべき広告の一つとして認識していただければと思います。

II,アドセンスだけの収益に頼らないので リスク分散が可能

■ 以前、YouTubeの広告が出なくなるという事件が発生しました。

というのも、総再生数が1万回再生未満のユーチューバーにはアドセンスの広告が表示されないというもの。

これってYouTubeだけの話ではなく、アドセンスを使用している僕たちのブログでも同じことが言えます。

例えば、月間1万PVを超えていないブログにはアドセンスが表示されないとか。

質が悪いと判断されたブログにはアドセンスが表示されないとか。

どちらにせよ、正しい方向性でブログの運営をしていれば上記のようなことが起こっても問題はないのですが。

これらは本当に起こることかはわかりませんが、だからと言って起こらないと断定することもできません。

わからないからこそ、アドセンスだけの収益には頼らずに、**リスクの分散のために楽天やASPに取り組んだ方が良いのです。**

Ⅲ,商品がとても多い

■ 楽天の年間売上ってご存知ですか？

実は年間2兆円以上の売り上げているそうです。

むやみやたらにアドセンスの広告を貼り付けるのではなく、記事にあった楽天広告を選んで貼り付けたほうが、クリック率も高くなり、大きな収益を得ることが可能です。

「こんな商品あるかな？」

「さすがにこれはないでしょ？」

と思うような商品でも、案外検索してみるとヒットします。

それだけ、膨大な商品が楽天に取り揃えられています。

なので、年間売上2兆円の規模を見ても、これから収益を拡大させたいと考えているのであれば、**楽天を取り組むのは非常に賢い選択**であると僕は思いますよ。

iv、トレンドブログで学んだことと 相性抜群でレバレッジが効く

■ このマニュアルを読んでもらっている皆さんは、アドセンスを使用したブログを運営されているかと思います。

そして色々なサイトを閲覧したり、実際にコンサルを受けている人は、

「爆発を起こすことが大事だよ～」

「アクセスを集める練習をしましょう！」

というように言われてきているでしょう。

実際に僕も、楽天に取り組む前はアドセンスのみでトレンドブログを運営してアクセスを集める術を勉強していました。

それが全てのアフィリエイトの基礎基本だとも思っています。

それを理解した上で、楽天を組み合わせることで収益がすごく上がっていきます。

収益をアップさせる 楽天広告の正しい貼り方

■ 楽天の初心者の多くは楽天広告の正しい貼り方や収益性の高い楽天広告の貼り方をいまいち理解できている人が少ないです。

なので、今回紹介する方法で楽天の収益をアップさせて行きましょう！

■ 楽天で収益を出すために1番大事なことというと、

それは**クリックさせること**です。

楽天で商品売ることももちろん大事ですし、売れるに越したことはないので、まずはクリックさせること。

先ほども紹介していますが、『**クッキー効果**』というのが楽天に貼ります。

例えば、あなたがスマホの充電器についての記事を書いたとしましょう。

そして僕がその記事に訪れました。

その記事を見てスマホの充電器の楽天の広告を僕はクリックしました。

クリックしたはいいいけど、僕は購入することをやめてしまいました。

この時点では報酬は発生していません。

ですが、2週間後に僕が楽天でモバイルバッテリーを購入しました。

すると、そのモバイルバッテリーの数%の金額が、スマホの充電器の記事を書いていたあなたに支払われるわけです。

これが楽天の30日間有効の『クッキー効果』です。

たとえ、スマホの充電器が購入されなくても、30日以内に別の商品でも購入されれば、それが報酬として支払われるのです。

なので、まずはクリックさせることが楽天アフィリエイトで重要なことです。

■ さて、どのようにして多くのクリックに誘導することができるのか。

まずは楽天リンク作成画面に移動します。



■ 『画像とテキスト』 『240×240』を設定します。

カスタマイズの『ここをクリック』を押してください。



■ 『価格を表示』 『枠を表示』のチェックを外します。

これが僕が一番反応が良いと感じた楽天広告の商品リンクです。

価格の表示をしないのには理由があって、僕は「**楽天はクリックさせることが重要だよ**」と何度も言っている通り、楽天をクリックさせることを念頭に置いているのです。

例えば、このスマホの充電器の記事に訪れた人は、もしかしたら価格を知りたい人かもしれない。

その場合、価格が表示されていなかったらかなり高い確率でクリックされることになります。

ただ、もし価格が表示されていたら、その金額を見た瞬間に

「なんだ2000円か。買うのやめた」

となる場合もあります。

これがクリックされた後ならいいのですが、クリックされる前にそう思われてしまったら、『クッキー効果』さえ発動しないので、価格を表示しないでおきましょう。

枠を表示しないのも同じで**クリック率が上がるから**です。

枠を表示していると、どうしても広告っぽく見えてしまうので、クリック率が下がってしまうのです。

■ そして最後は広告を『コピー』して、ブログのテキスト欄から任意の場所に広告を貼り付けてください。

■ それでは、具体的に毎日500クリックを目指す戦力をご紹介します。

楽天×トレンド

■ 多くのアクセスを集め、かつ多くのクリックを生み出すことが出来るのが『楽天×トレンド』です。

この組み合わせは、『アドセンス×トレンド』よりも爆発力があり、たとえ少ないアクセスからでも大きな収益を期待することができます。

発生日	クリック数	売上件数	売上金額	成果報酬
2017-12-01	140	2	8,012	79
2017-12-02	204	15	97,740	970
2017-12-03	236	14	53,511	528
2017-12-04	193	7	75,464	752
2017-12-05	203	15	76,697	760
2017-12-06	200	15	101,594	3,585
2017-12-07	136	9	66,007	1,088
2017-12-08	131	7	47,235	728
2017-12-09	120	3	20,792	207
2017-12-10	100	8	44,912	447
2017-12-11	92	9	95,376	948
2017-12-12	129	13	124,838	2,110
2017-12-13	107	4	25,144	249
2017-12-14	109	8	62,310	1,051
2017-12-15	124	13	84,169	835

2017-12-17	178	17	221,499	2,206
2017-12-18	111	10	76,480	762
2017-12-19	152	11	115,206	2,181
2017-12-20	154	11	100,241	1,000
2017-12-21	133	8	41,159	410
2017-12-22	119	9	132,561	1,322
2017-12-23	129	3	13,034	129
2017-12-24	161	17	132,188	2,304
2017-12-25	136	11	91,006	906
2017-12-26	189	10	35,875	354
2017-12-27	183	5	32,748	325
2017-12-28	191	8	49,351	488
2017-12-29	200	8	62,993	1,225
2017-12-30	246	10	84,519	842
2017-12-31	520	6	49,634	494
合計	5,196	299	2,301,393	30,071

■ これが実際に『楽天×トレンド』に取り組んだときの報酬画面です。

では、実際にどのようにしてこれだけのクリックを集めたのかをご紹介します。
 して行きます。

【事例 1】

小栗旬がドラマ『花のち晴れ』に友情出演。

その際に着用していた**ピンク色のパーカー**がツイッターで話題を集めていました。



■ このドラマに小栗旬は5分くらいしか出ていないのですが、その話題性はツイッターのトレンドキーワード上位独占をするほどでした。

この場合、どのようなユーザーが検索するかというのを考えて行きます。

そうすると狙っていくキーワードも自ずと出てくると思います。

『小栗旬 ピンクパーカー ブランド』

『小栗旬 ピンクパーカー 花のち晴れ』

このようなキーワードの組み合わせになるので、

【タイトル】

『小栗旬のピンクパーカーのブランドは？花のち晴れで話題！』

これはトレンドブログでの基本となるので、もしまだピンときていない人は別マニュアルを読み直して基本を押さえて置いてください。

実際にこのようなタイトルで記事を書いたところ、

1記事のみで6000PVを集めてくれました。

楽天には小栗旬が着用していたピンクパーカーはありませんでしたが、似たような商品を貼り付けたところ、（仮に商品が売れなくても収益が出ちゃいます笑）

クリック率が30%で、およそ2000クリックされたことになります。

楽天の単価は低くてもだいたい6円ですので、

$$2000（クリック） \times 6（円） = 12000（円）$$

をたった1記事で稼いだことになります。

もしアドセンスだけに頼っていたとしたら、単価は30円で

クリック率は1%で、およそ60クリックなので、

$$60（クリック） \times 30（円） = 1800（円）$$

楽天とアドセンスとで約6倍もの収益の差があることがわかります。

【事例2】

新垣結衣がしゃべくり007に出演。

その際に美肌の秘訣に〇〇という化粧水を使用していることを暴露した。



実際に新垣結衣の美肌の秘訣が語られたわけではないので、このような事例があった場合にはどうすればいいのかというのを考えて行きましょう。

似たような事例は過去にも、これからも度々起こりうるので、ぜひ意識して行きましょう。

■ この場合、どのようなユーザーが検索してくるでしょうか？

『新垣結衣 化粧水 ブランド』

『新垣結衣 化粧水 シャベくり』

というキーワードの組み合わせが連想できます。

【タイトル】

『新垣結衣の化粧水のブランドは？シャベくり007で話題に！』

バラエティ番組で女優や俳優の方が

「〇〇を使っています」

と発言すると、多くの視聴者が「同じものが欲しい！」という心理に陥るため、非常に多く検索されるようになります。

そのため、楽天で収益を上げる場合、**ドラマの衣装ネタばかりに気をとられるのではなく、**

こうしたテレビ番組での発言にも気を配っておくと、ライバルを避けることもでき、かつ多くのアクセスを集め収益を拡大させることができますよ。

楽天×安定ネタ

■ 楽天で収益を上げるための手法として『楽天×安定ネタ』というのがあります。

みなさんのブログの中にも一定期間の間アクセスを集め続ける記事があると思いますが、

そのような長期間に渡ってアクセスを集める記事に楽天を絡めていきます。

安定ネタにも多くのジャンルがあります。

- ・恋愛ネタ
- ・イベントネタ
- ・ファッションネタ

上記に挙げたネタは比較的楽天を絡めやすいジャンルです。

どのような楽天広告を選ぶべきか、それぞれ具体的に解説していきます。

Ⅰ,恋愛ネタ

■『恋愛』というのは人間必ず持ち合わせている『疑問』や『悩み』の宝庫ですので、かなりの需要があります。

ですが、

「彼女が欲しい！」

「彼氏が欲しい！」

というような欲求に対して、

「清潔感を保ちましょう、優しく接しましょう、積極的に動きましょう」
ということだけを記事にしているブログが非常に多いです。

別にこういう記事を書くのがダメというわけではないのですが、せっかくなら収益の拡大をしたいですね。

なので、『彼氏彼女が欲しいと悩んでいる人』には、上記で挙げたことも書きつつ、

「第一印象を良くするためにまずは美容から！」

というような文章にスキンケア商品などを紹介したり、

「最近のモテコーデはこんな感じ！」

というような文章に流行りのコートやスカートなどを紹介したり、

うまく楽天を絡めていきましょう。

■ 他にも、

- ・ グッズ
- ・ 美容用品
- ・ ファッション
- ・ 宿泊ホテル（楽天トラベル）
- ・ CD

などを紹介して行くと売上があがりやすいでしょう。

ただ、手当たり次第に商品を紹介するのではなく、

ペルソナを意識して商品を紹介して行くのがポイントです。

[※ペルソナについては『既存のブログの収益を2倍～5倍にする方法』で解説しています。](#)

II, イベントネタ

■ 1年の間に非常に多くのイベントが訪れます。

- ・ クリスマス
- ・ お正月
- ・ ハロウィン
- ・ バレンタインデー、ホワイトデー
- ・ 父の日、母の日

- ・誕生日
- ・夏休み、ゴールデンウィーク
- ・季節

イベントネタにもいくつかジャンルがありますし、上記で挙げたもの以外にもたくさんあります。

例えば、『クリスマス』の場合は『恋愛ネタ』と同じように持ち物やファッションなどの楽天を絡めることができますし、

さらに言えば、**クリスマスに贈るプレゼント**だったり。

同じように、父の日や母の日、ホワイトデーにも贈り物系をアフィリエイトすることが可能です。

長期休暇の場合には、**暇つぶし道具**や**旅行関係で宿泊ホテル**なども。

ペルソナをしっかりと意識することができれば、それぞれ楽天を絡めて行くことが可能になります。

- ・持ち物
- ・グッズ
- ・プレゼント
- ・ファッション
- ・宿泊ホテル（楽天トラベル）
- ・高速バス、新幹線、飛行機（楽天トラベル）

III,ファッションネタ

■ 先ほどまでもに紹介する商品の中に『ファッション』がありましたが、それらは「こういう場合は身だしなみを整えたほうがいいよ！」という様な、入り口は違うけど、そのジャンルに付随する形でファッションを紹介する方法でした。

より具体化し、入口からファッションを攻めて行く方法です。

例えば、「**女子にモテるメンズファッション！！**」という入り口で記事を書こうとした時、これだと抽象的なので、もう少し深くペルソナを掘り下げていきましょう。

なので、

- ・ **女子にモテる春服のファッションが知りたい10代男性**
- ・ **女子にモテるおしゃれなコートが知りたい20代男性**

の様に、より具体的にペルソナを意識したほうがアクセスも集まりますし、より濃いユーザーが訪れるのでクリック率も非常に高くなります。

狙い目としては

- ・ **おすすめ**
- ・ **人気商品**
- ・ **関連商品**

などが楽天アフィリエイトで収益を上げやすくなっています。

『コート』のファッションネタで狙って行くなら、コートのオススメ商品や人気商品が売れやすくなりますし、

パンツや靴など合わせやすい商品などが売れやすくなります。

ファッションを入り口にアクセスを集めた場合、

記事の構成次第では1記事に楽天広告をいくつも貼り付けることができるので、クリック率が非常に上がりやすくなるのです。

■ 楽天アフィリエイトはやり方次第でアドセンス以上の収益を得ることができますし、アドセンスと併用することで、リスク分散も可能になるので、

このマニュアルを一回読んで「はい、おしまい」ではなく、何度も読んで落とし込んでアウトプットしていきましょう！

■ 僕のメルマガではこの楽天での稼ぎ方やASPでの稼ぎ方など、

他にも最新のノウハウをどんどん発信していきますので、

見逃さないようにしてくださいね♪

作成者：アキラ

連絡先：info@akira-ogura.com

公式ブログ：<http://akira-ogura.com>